



月刊えるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ 「三川まちかど案内人の会」(市民活動団体) さん

大牟田市生涯学習ボランティア登録派遣事業「まなばんかん」に登録されています。

※「まなばんかん」とは...好きなことや得意なことを活かして活動するボランティア登録者のみなさんを、地域のイベントや学校行事などに派遣する事業です。

～三川まちかど案内人の会とは～

会員相互の親睦を図るとともに、三川地区・天領校区の歴史や文化および世界遺産関連の施設の勉強会を行い、その成果を生かして観光ボランティアガイドとして活動し、大牟田市民の交流と活性化に寄与することを目的としています。

～会のなりたち～

平成25年度から27年度に開催された、三川地区公民館「ふるさと大牟田講座」近代炭鉱のルーツを探るの受講者により、講座終了後ガイドの会を作り、平成27年12月に会として発足しました。

～これまでの活動について～

平成28年2月に「まなばんかん」に登録しました。その年の10月に、三川地区公民館との共同事業で、『まち歩き「わがまちの近代化遺産」』を実施し、市内外の方15名に地域の歴史や文化について初めての観光ガイドをしました。参加証とお土産に石炭をお渡しし、喜んでいただきました。その後も「まなばんかん」から要請を受け、地域や近代化遺産のまち歩きツアー開催時には、観光ボランティアガイドとして活動しています。令和2年2月には、青葉町にあるケアハウスで入居者を対象に三川地区の歴史についての講演会を開催しました。また公共施設や商業施設でのイベント開催時には、資料の展示やガイドとして参加しています。令和3年2月には三池地区公民館でのボランティア記念事業の一環として、三池炭鉱近代化遺産の資料を展示しました。表彰式にて生涯ボランティア登録5周年の感謝状をいただくこともできました。



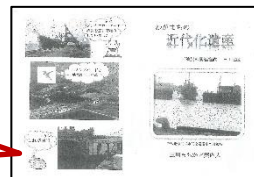
三川まちかど案内人の会 代表 木下隆介
会に興味のある方は下記より問合せ下さい。
問合せ：事務局 大牟田市生涯学習課
TEL：0944-41-2864 FAX：0944-41-2210

～イベント時の様子～

資料の展示



リーフレットをつくり、お配りしています



～今後の活動について～

三川地区公民館で、毎月1回、午前10時より12時の間で勉強会をしていましたが、新型コロナの影響で、勉強会の中止が続いていました。令和3年7月より毎週水曜日に勉強会を再開しましたが、緊急事態宣言下では施設の利用ができないため、中止や延期となっています。まち歩きツアー・観光ボランティアガイドについては生涯学習課や三川地区公民館と協力して活動していく予定です。

三川地区は三池港（三池炭鉱）と共に発展したところで2015年には三池炭鉱の施設が世界遺産に登録されました。三川の歴史や風景は日本の近代化を支えた世界の貴重な宝と言っていると思います。また一帯には明治の頃に作られた施設が多く残り、国の登録文化財などにも指定されています。このような国民的資産を皆の手で守り、後世に伝えていくことで大牟田市内外の方に三川のまちの歴史や文化をもっと好きになってもらいたいです。また大牟田市の魅力や情報発信にも微力ながら頑張っていきたいと思っています。